



第20回アフターレポート

おしゃべり えほんの会

今回のテーマ

新刊絵本を読む

作成：四日市市立図書館児童室 TEL059-352-5108

於：2021年12月3日(金) 午前10時～11時半 四日市市立図書館 3階会議室

「絵本の好きな人が集まり、絵本について気軽に話をしよう！」と始まった「おしゃべりえほんの会」。第20回は、「新刊絵本を読む」でした。

ボランティアで読み聞かせをされている方や、子育てで絵本に興味を持たれた方、図書館のヘビーユーザーさんなど10人の参加がありました。「新刊を見る機会があって嬉しい」とじっくり手に取っていただきました。



まずみなさん気になるのは『めんぼうズ』。めんぼうが主役という発想がおもしろく、作者についても話題に上がりました。

絵がきれいなのは『お月さんのシャーベット』。切り絵と輝く光が印象に残ります。『おじいちゃんのたびじたく』は、悲しくない旅立ちのストーリーがすてきな本です。どちらも韓国の絵本です。

読み聞かせに使ってみたいのは、漢字を使って絵を描いている『かんじるえ』。遠くからそのまま感じてほしい本です。また画用紙を真っ黒に塗りつぶす男の子のお話『まっくろ』は、大人のほうがハッとさせられるかもという本。ナンセンスなすもうとりを描いた『とっています』は、高学年でも楽しめそう。

『とうもろこしぬぐぞう』も皮をむいたことがある子でも、そうでない子でもおもしろい。読み手としてもこれから何を読んであげようかと楽しみが膨らみました。

加えて自分の子ども向けに本を探されていた方は、『みたらみられた』や『ちりんでんしゃ』などは、絵がはっきりしていて喜びそうだとチェック。また『おさるちゃんのおしごと』は、絵がやさしいタッチで好きだという方が多かったようです。作品の中でペロの登場に感激された人も。気になる方はぜひ。



また、かこさとしさんの戦争がテーマの『秋』や、やなせたかしさんの性教育の本『なぜなのパパ』『なぜなのママ』(こちらは復刊)も話題に。やはりこの二人の絵本の力はすばらしいです。

『せかいでさいしょにズボンをはいた女の子』などジェンダーに関する本や、絵の変化がおもしろい『まちがいなんてないよ』、視覚障害者の実話から生まれた『ゆうこさんのルーペ』、谷川俊太郎の詩の本『うそ』など、子どもにも手渡したい本がたくさんありました。

ご自身でお持ちいただいた『はるのクリスマス』を紹介してくださった方は、「絵本をたくさん読んで人生を豊かに生きてきた」と話され、参加者一同刺激を受けました。

ほかにもおもしろい絵本はたくさんあります。ここでは紹介しきれませんが、ホームページやじどうしつだよりで、新刊をたくさん紹介していますので、どうぞご覧ください。



★★ 話題に出た絵本 ★★

めんぼうず	かねこ まき/作	アリス館
お月さんのシャーベット	ペク ヒナ/作	ブロンズ新社
キオスク	アネテ・メレツェ/さく	潮出版社
おじいちゃんのたびじたく	ソ ヨン/文・絵	小峰書店
かんじるえ	大谷 陽一郎/さく	福音館書店
みたらみられた	たけがみ たえ/作	アリス館
まっくろ	高崎 卓馬/作 黒井健/絵	講談社
とっています	市原 淳/作	世界文化ワンダークリエイト
とうもろこしぬぐぞう	はらしま まみ/作・絵	ポプラ社
キス・スキ	越野 民雄/作 高畠純/絵	講談社
ゴリラさんは	北村 裕花/作	講談社
おさるちゃんのおしごと	樋勝 朋巳/作	小学館
わたしのかみがた	樋勝 朋巳/作	ブロンズ新社
みち	さいとう しのぶ/作・絵	ひさかたチャイルド
ちよとつ	立川 治樹/ぶん くすはら順子/え	絵本塾出版
チリンでんしゃ	大原 悦子/文 村田エミコ/絵	福音館書店
うちのねこ	高橋 和枝/作	アリス館
うろおぼえ一家のおかいもの	出口 かずみ/作	理論社
こねこのきょうだいかぞえうた(3冊)	石津 ちひろ/ぶん	BL出版
ついてくる	小川 育/作・絵	教育画劇
ぱくぱくはんぶん	渡辺 鉄太/ぶん 南伸坊/え	福音館書店
ひー	りとう ようい/作・絵	鈴木出版
いきものづくしものづくし(シリーズ)	松岡 達英/ほか作	福音館書店
秋	かこ さとし/文・絵	講談社
なぜなのパパ?/なぜなのママ?	きたざわ きょうこ/さく やなせたかし/え	復刊ドットコム
おしえて!くもくん	小笠原 和美/監修	東山書房
せかいでさいしょにズボンをはいた女の子	キース・ネグレー/作	光村教育図書
うそ	谷川 俊太郎/詩 中山信一/絵	主婦の友社
まちがいなんてないよ	コリーナ・ルウケン/絵と文	新評論
ママン	エレヌ・デルフォルズ/作 カンタン・グレバン/絵	パイインターナショナル
ゆうこさんのルーペ	多屋 光孫/文・絵	合同出版
おすしやさんにいらっしゃい!	おかだ だいすけ/文	岩崎書店
はるのクリスマス	ティエリー・デデュー/著	化学同人

「おしゃべりえほんの会」は、年3回ほど開催しています。参加申し込みは不要で、どなたでも参加していただけます。子ども同伴の人も歓迎します。

次回開催につきましては、決まり次第図書館ホームページや広報などでお知らせいたします。